

臨床研究に関するお知らせ

函館五稜郭病院泌尿器科では病院長の許可を得て下記の研究を実施しています。
研究へのご協力をお願いいたします。

研究課題名

「転移性前立腺癌及び去勢抵抗性前立腺癌を対象とした多施設共同後ろ向き観察研究」

対象となる方は2008年1月1日～2022年4月1日の期間に当院泌尿器科で転移性前立腺がん及び去勢抵抗性前立腺がんのため治療を受けた方です。

研究代表施設・研究代表者：札幌医科大学 泌尿器科学教室 教授 舛森 直哉
研究参加施設・研究責任医師：函館五稜郭病院 泌尿器科 診療部長 高橋 敦

1) 研究の目的

転移性前立腺がんおよび去勢抵抗性前立腺がんに対する治療を受けた患者さんの治療経過を検証することがこの研究の目的です。

2) 研究の意義・医学上の貢献

研究成果は転移性前立腺がんおよび去勢抵抗性前立腺がんの今後の適切な患者選択、薬剤選択、および投与時期の決定の一助になり、患者さんの治療と健康に貢献できます。

3) 研究の期間と予定症例数

研究期間は実施許可日から2023年12月31日で、全体で500症例を予定しています。

4) 使用する情報とプライバシーの保護について

この研究に使用するのは、カルテに記載されている情報の中から以下の項目を抽出し使用させていただきます。

分析するには、あなたを特定できる情報は削除し、匿名化した状態で使用します。また、学会発表や論文投稿などの際には、プライバシーの保護に留意し個人の特定

ができないように注意を払います。

カルテ情報：診断名、年齢、性別、身長、体重、治療内容、検査データ

画像検査情報：CT 画像、MRI 画像、骨シンチグラフィ画像

5) 情報の管理

研究で使用する情報は、この研究の責任医師と情報保護委員会委員長が管理します。研究代表機関である札幌医科大学泌尿器科学教室に集められた匿名化後のデータは、施錠された部屋で厳重に管理されます。

6) 研究に関する問い合わせ等

2008年1月1日から2022年4月1日までの間で、当院で転移性前立腺がんおよび去勢抵抗性前立腺がんの診断を受けられた方の中で、この研究に診療データを提供したくない方は、下記のお問い合わせ・連絡先までご連絡下さい。この場合も、その後の診療など病院サービスにおいて患者の皆様には不利益が生じることはありません。尚、データを提供したくない方でも、研究発表後あるいはデータ解析の終了後などの場合には、データを削除することができないのでその点はご了承ください。

問い合わせ先 ・ 連絡先

〒040-8611 函館市五稜郭町 38-3

函館五稜郭病院 泌尿器科

研究責任医師：高橋 敦

電話：0138-51-2295 (病院代表番号)

7) 共同研究施設名称及び研究責任者

旭川赤十字病院 泌尿器科 堀田 裕

NTT 東日本札幌病院 泌尿器科 伊藤 直樹

王子総合病院 泌尿器科 田口 圭介

帯広協会病院 泌尿器科 岡田 学

釧路赤十字病院 泌尿器科 鱈渕 敦

倶知安厚生病院 泌尿器科 高木 誠次

市立室蘭総合病院 泌尿器科 加藤 隆一

製鉄記念室蘭総合病院 泌尿器科 福多 史昌

砂川市立病院 泌尿器科 國島 康晴

滝川市立病院 泌尿器科 松川 雅則

函館五稜郭病院 泌尿器科 高橋 敦

北海道済生会小樽病院 泌尿器科 堀田 浩貴

地域医療機能推進機構北海道病院 泌尿器科 高柳 明夫

北海道医療センター 泌尿器科 笹村啓人